

## ■修理を依頼される前に

●動作に異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。

現象	考えられる原因	処置
液晶パネルの表示は出ているが照明器具を操作できない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする
	リモコン送信機の電池が残り少なくなっている	全灯ボタンまたは調光ボタンで点灯状態の切替えができない場合、電池を交換する
	ランプが切れている	ランプを交換する
	チャンネルが合っていない	照明器具とリモコン送信機のチャンネルを合わせる(■チャンネル設定についてをご確認ください)
時刻が表示されない	一定時間後に表示が消える	表示ボタンを押して液晶パネルに表示する
液晶パネルの表示が出ない	リモコン送信機電池の極性⊕⊖が間違っている	電池を正しく入れる
	リモコン送信機の電池が切れている	電池を交換する
おまかせ防犯が作動しない	現在時刻が設定されていない	表示ボタンで現在時刻を設定し、液晶パネルに「防犯」を表示する。
おやすみタイマーが作動しない	「おやすみ」が設定されていない	「おやすみ」を設定する(■おやすみタイマーについてをご確認ください)
おめざめタイマーが作動しない	「おめざめ」が設定されていない	「おめざめ」を設定する(■おめざめタイマーについてをご確認ください)
おまかせ防犯、おやすみタイマーやおめざめタイマーが作動しない	チャンネルが合っていない	照明器具とリモコン送信機のチャンネルを合わせる(■チャンネル設定についてをご確認ください)
	リモコン受信部に信号が届いていない	リモコン送信機を器具が操作できる位置で使用する。(■リモコン送信機のご使用についてをご確認ください)
勝手に点灯や消灯する	おまかせ防犯、おやすみタイマーやおめざめタイマーが作動中になっている	おまかせ防犯、おやすみタイマーやおめざめタイマーについてご確認ください

処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店・電器店、コイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにご相談ください。

# KOIZUMI コイズミ照明器具用部品 取扱説明書

型番 AEE690123

**お客様へ** コイズミ照明器具用部品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。

**保存用**

## 【安全上のご注意】

⚠ 注 意	
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
禁止	指定以外の電池、種類の異なる電池や古い電池を混ぜて使用しないでください。極性表示の通りに電池の"+"、"- "を正しく入れてください。また、充電式(Ni-Cdなど)電池は使用できません。 →電池が発熱して、破裂・液もれの原因になります。

## ■定格

型番	適合電池
AEE690123	単3形アルカリ電池(LR6) 3本

## ■リモコン送信機について

※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は使用しないでください。

### 作動ランプ

おまかせ防犯、おやすみ、おめざめタイマーの作動中に点滅します。

### 時・分ボタン

現在時刻、おめざめタイマーの時刻を合わせます。

### 表示ボタン

現在時刻、おめざめタイマーの設定時刻を表示します。

### 全灯・消灯ボタン

器具の全灯や消灯の切り替えができます。

### LED保安灯調光(▼▲)ボタン

▲あるいは▼ボタンを押し続けるとLED保安灯をお好みの明るさに調節できます。

### おやすみボタン

10分、30分、60分のタイマー設定が選べ、設定された時間をかけて徐々に暗くなります。就寝中の状態は消灯/LED保安灯の選択が可能です。

### リモコン信号送信カバー

器具を操作する赤外線信号が出ます。(上面部と前面部をふさがらないでください。)

### 液晶パネル

### 決定ボタン

現在時刻、おめざめタイマーの時刻を合わせた後に押し合わせた時刻に設定されます。

### 蛍光灯調光(▼▲)ボタン

▲あるいは▼ボタンを押し続けると蛍光灯を100%~10%の間でお好みの明るさに調節できます。(周囲温度約25℃時)  
※調光状態は、室温、照明器具状態によって多少変化します。

### おまかせ防犯ボタン

あらかじめリモコンに記憶されている時刻[4日分]に作動して、器具が自動で点灯・消灯します。ボタンを押すごとに設定・解除を繰り返します。  
※設定時間は変更できません。  
※解除するまで4日分を繰り返します。

### おめざめボタン

設定時刻の30分前にLED保安灯が点灯し、その後蛍光灯に切り替わり徐々に明るくなります。

### チャンネルスイッチ

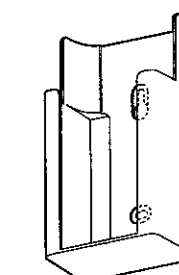
2台の照明器具を個々に操作する場合に照明器具側のチャンネルと合わせます。

### <2台の照明器具を操作する場合>

一室で2台の照明器具をリモコン送信機で操作する場合は、どちらか一方の照明器具のリモコン受信部のチャンネルを1にし、他方を2にしてください。(照明器具のチャンネル設定については、照明器具の取扱説明書をご確認ください。)

## <付属部品>

- 取付用木ネジ.....2本
- 単3形アルカリ電池(LR6).....3本



ホルダー.....1個

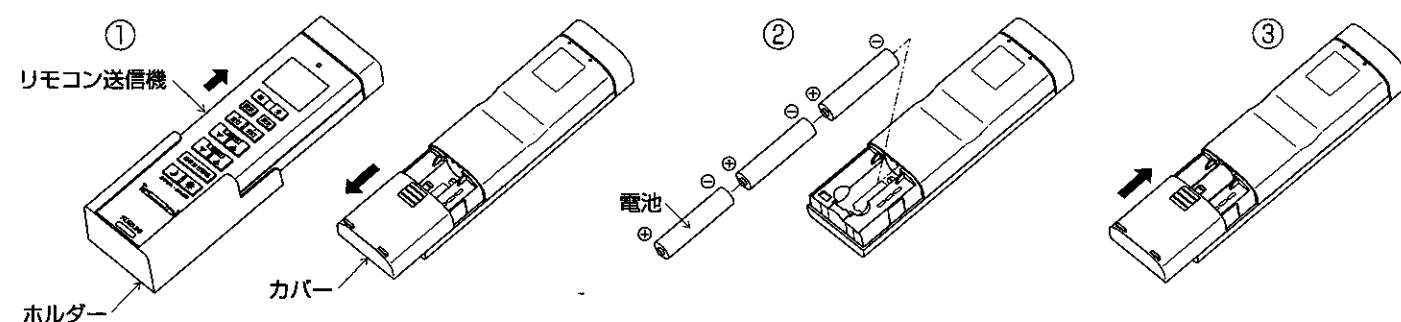
## ■目次

■ご使用の前に・・・・・・・・・・ P.2	■おやすみタイマーについて・・・・・・ P.7
■現在時刻の合わせ方について・・・・・・ P.3	■おめざめタイマーについて・・・・・・ P.8
■チャンネル設定について・・・・・・ P.3	■リモコン送信機のご使用について・・・・・・ P.9
■点灯状態の切替えについて・・・・・・ P.4	■使用上のご注意・・・・・・・・・・ P.9
■タイマー機能の説明・・・・・・・・・・ P.5	■修理を依頼される前に・・・・・・・・・・ P.10
■おまかせ防犯について・・・・・・・・・・ P.6	

## ■ご使用の前に

### 1 リモコン送信機をホルダーから取出す

- ① リモコン送信機裏側のカバーを手前に引き、カバーを外す。
- ② 単3形アルカリ電池3本を極性を表示に合わせて入れる。
- ③ カバーを取付ける。



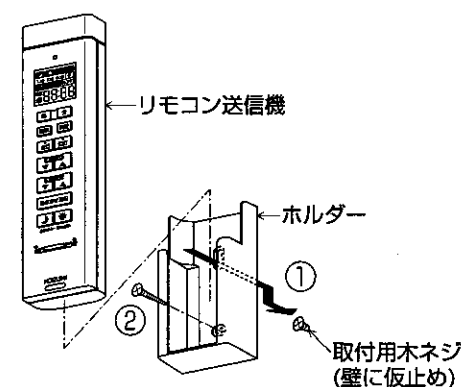
お買い上げ時にセットされている電池はモニター用電池ですので、早く切れることがあります。あらかじめご了承ください。

### 2 リモコン送信機を壁などに取付ける場合

- ① 必ず付属の取付用木ネジ1本を壁に仮止めしてから、ホルダーを引っ掛ける。
- ② 2本目の取付用木ネジを取付けてから仮止めの取付用木ネジをねじ込み、固定する。

※その際、強く締め込まないようにする。  
ホルダーが破損するおそれがあります。

※リモコン送信機を操作する場合はホルダーから取り出し、リモコン信号送信カバーを照明器具に向けて行ってください。



## ■現在時刻の合わせ方について

電池を入れた直後は、「現在12:00」の点滅表示となります。

### ●現在時刻設定モード

表示ボタンを押して現在時刻を表示する。

時・分のボタンで希望の時刻に合わせます。  
(例として、15時30分に合わせます。)  
時ボタン…1回押す毎、または長押しで時刻表示が1時間ずつ進む。  
分ボタン…1回押す毎、または長押しで時刻表示が1分ずつ進む。  
(時・分ボタンを押して時刻を合わせている間は点滅表示になります。)

決定ボタンを押すと点滅が止まり、現在時刻が決定される。  
※決定後、20秒以上ボタンを操作しない場合は、液晶パネルの表示が消えます。

表示ボタン

時ボタン

分ボタン

決定ボタン

現在 12:00

現在 12:30

現在 15:30

※電池を入れた直後、または設定途中でも、120秒以上ボタンを操作しない場合は、液晶パネルの表示が消えて現在時刻は設定前に戻ります。

## ■チャンネル設定について

2台の照明器具を個々に操作する場合は、照明器具側のチャンネルとリモコン送信機のチャンネルを合わせてください。

チャンネルスイッチ

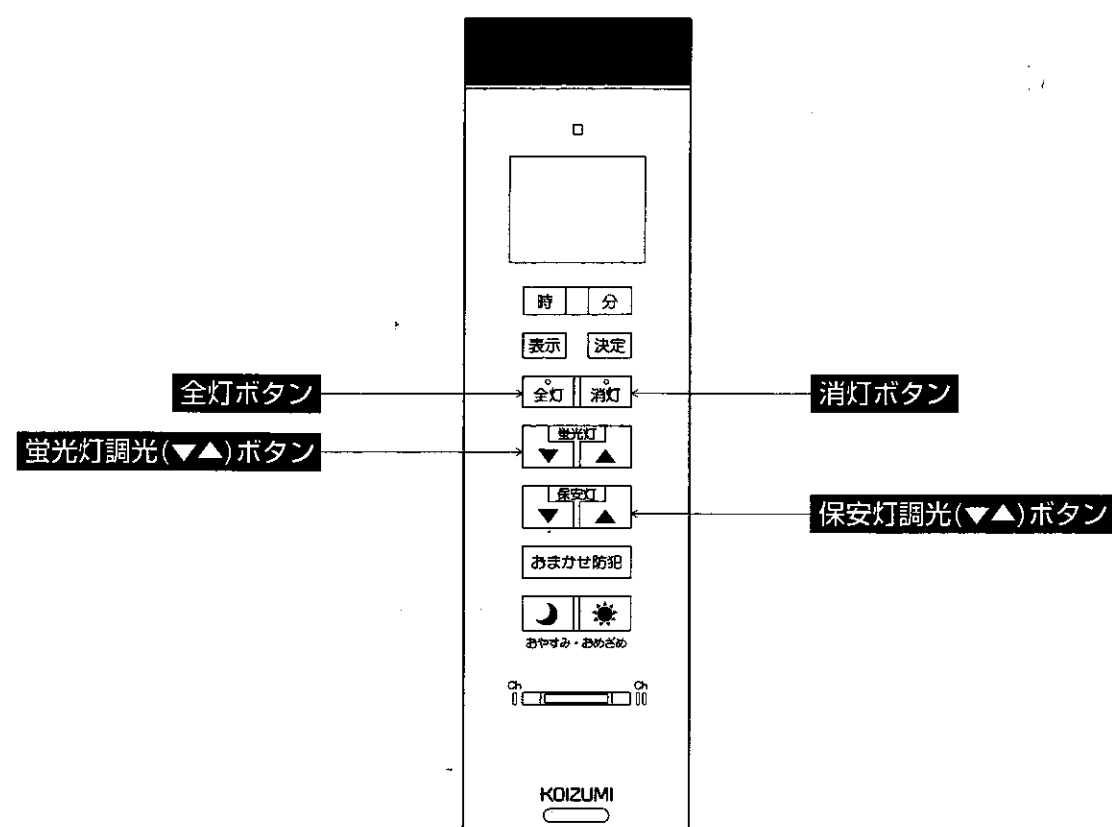
リモコン送信機のチャンネルを設定したいチャンネルに合わせる。

照明器具のチャンネルを設定したいチャンネルに合わせる。  
(照明器具側の取扱説明書をご確認ください。)

※リモコン受信部は、照明器具によって形状が異なります。

Ch 00

## ■点灯状態の切替えについて



**全灯ボタン** . . . . . 蛍光灯が全灯状態で点灯します。  
※保安灯は点灯しません。

消灯 → 点灯

**消灯ボタン** . . . . . 蛍光灯や保安灯が消灯します。  
※調光状態でも消灯します。

点灯 → 消灯

**蛍光灯調光(▼▲)ボタン** . . . . . 蛍光灯を100%～10%の間で好みの明るさに調節できます。(周囲温度約25℃時)  
※調光状態は、室温、器具状態によって多少変化します。  
※蛍光灯調光時のみ▲あるいは▼ボタンを押した際に、液晶パネルに省エネ率が表示されます。  
省エネ率は、消費電力値に対しての表示で、明るさに対する表示ではありません。  
省エネ表示は、一定時間経過後、もしくは他のボタンを操作した際に消えます。  
※蛍光灯調光時のみ液晶パネルに**省エネ**と80%OFF～0%OFFが表示されます。  
※**省エネ**の数値は消費電力に対してです。明るさではありません。



**保安灯調光(▼▲)ボタン** . . . . . 保安灯をお好みの明るさに調節できます。  
※調光状態は、室温、器具状態によって多少変化します。

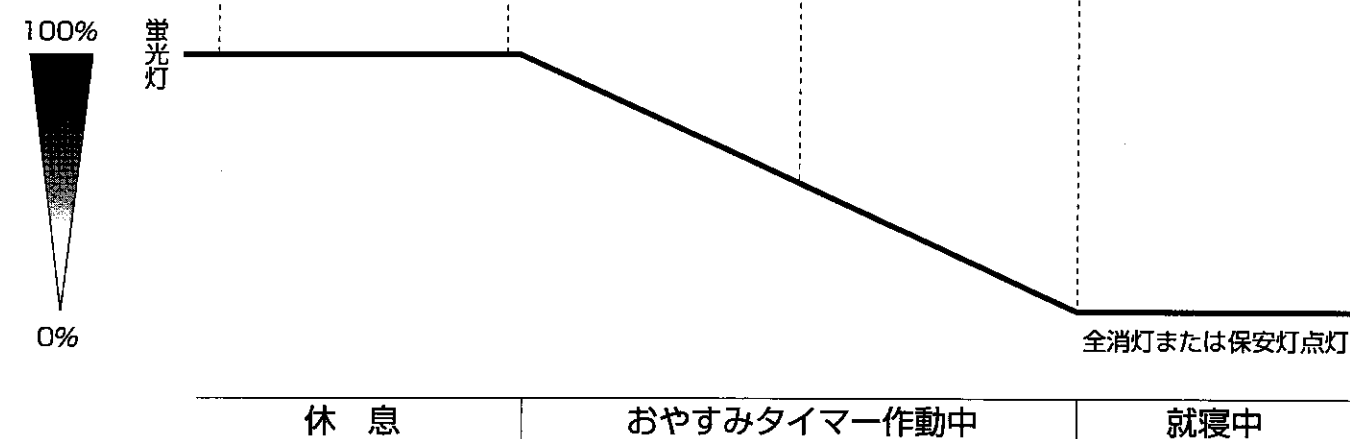
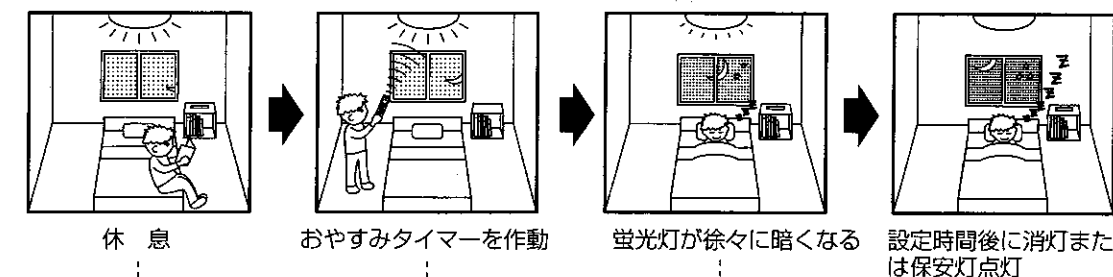
※リモコン送信機を操作すると確認音が照明器具よりします。

## ■タイマー機能の説明

### ●おやすみタイマー

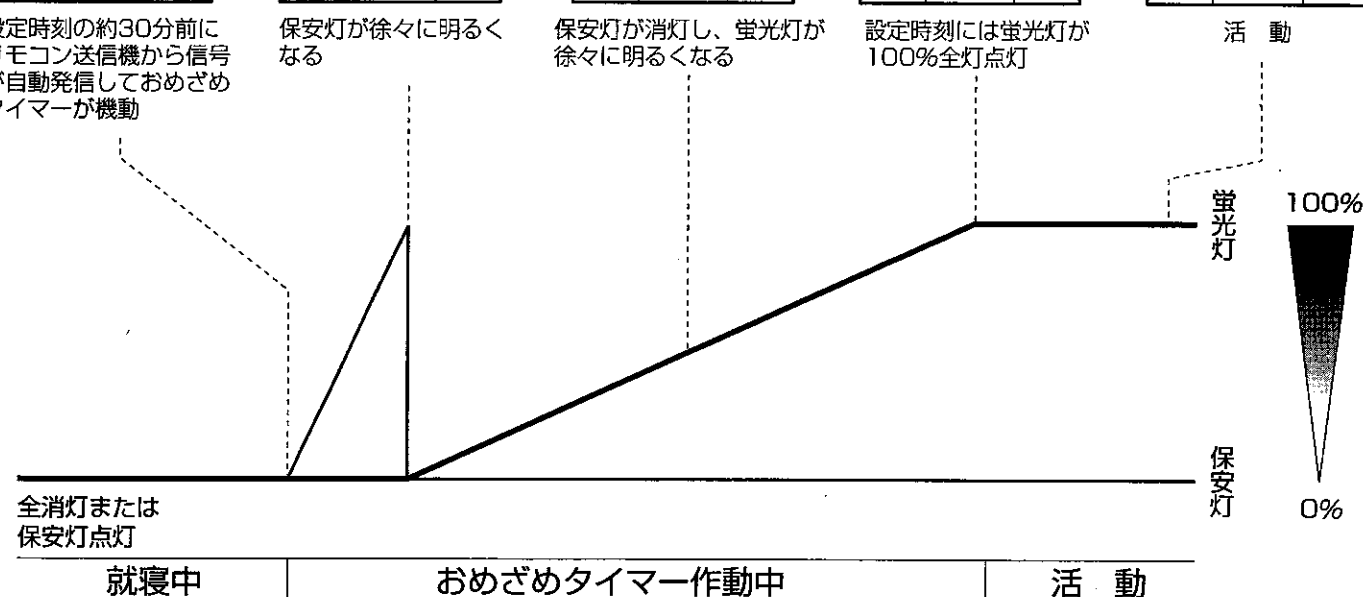
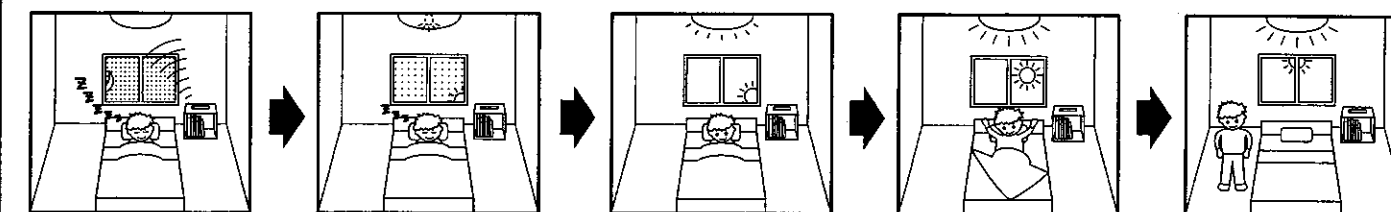
夕日が沈むように10分、30分、60分のお好みの時間をかけて蛍光灯が徐々に暗くなり、入眠をサポートします。

※タイマー終了時(就寝中)は全消灯または保安灯点灯のいずれかをお選びいただけます。



### ●おめざめタイマー

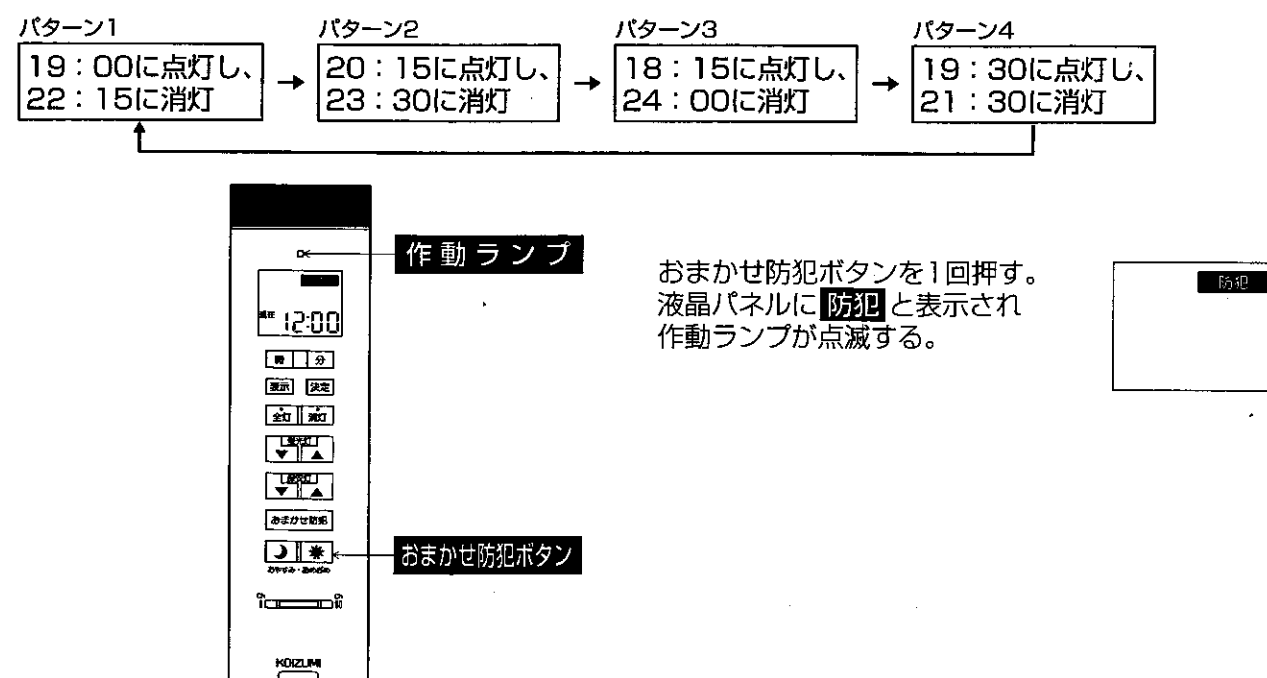
太陽の光で自然に体が目覚めるのと同じように、設定時刻の30分前から保安灯が徐々に明るくなり、その後、保安灯が消灯して蛍光灯が徐々に明るくなり、設定時刻には蛍光灯が100%点灯することで、覚醒をサポートします。



## ■おまかせ防犯について

毎日異なる時刻(4つのパターン)にリモコン送信機が作動して照明器具が自動点灯(全灯状態またはシーン1)し自動消灯します。

※現在時刻が設定されていない場合は、おまかせ防犯を作動させることができません。

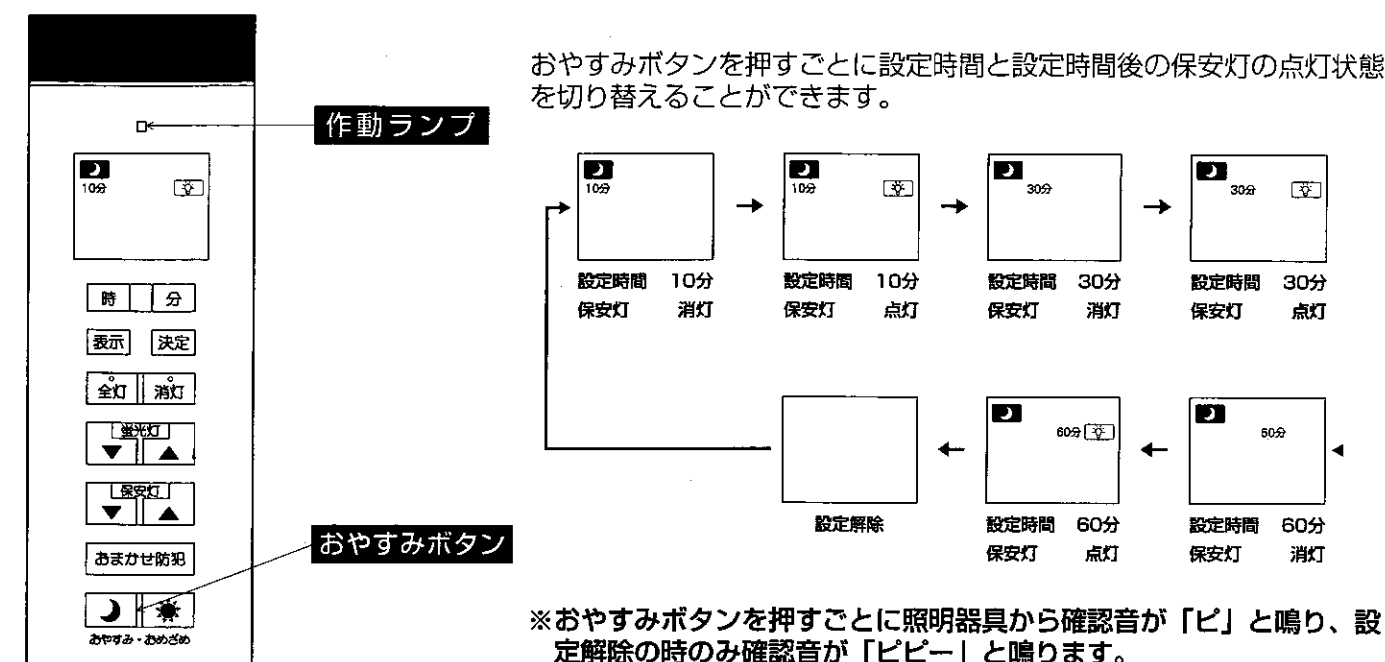


- ※解除する場合は、おまかせ防犯ボタンを1回押して液晶パネルの「防犯」表示を消してください。
- ※18:00以降におまかせ防犯ボタンを押しておまかせ防犯を開始させた場合は、翌日からの作動になります。
- ※おまかせ防犯作動中は、必ずパターン1から開始されます。パターンの順序や時刻を変更することはできません。
- ※おまかせ防犯作動中でも表示ボタンを押すと液晶パネルに時刻が表示されます。
- ※おまかせ防犯作動中は、現在時刻の変更はできません。
- ※おまかせ防犯設定後、壁スイッチはONにしたままご使用ください。
- ※点灯や消灯時に照明器具から信号音が1回～複数回鳴ります。

## ■おやすみタイマーについて

蛍光灯または保安灯が、設定時間内に徐々に暗くなり消灯または保安灯点灯になります。

※現在時刻が設定されていない場合は、おやすみタイマーを作動させることができません。



### おやすみタイマーを作動する場合

おやすみボタンを押して設定時間と設定時間後の保安灯の点灯状態を選択する。  
 (例として設定時間10分、保安灯点灯を選択します。)  
 作動ランプが点滅し、選択してから約5秒後に照明器具から確認音が「ピピピ」と鳴り、おやすみタイマーが作動する。

↓  
 蛍光灯が徐々に暗くなり、設定時間(10分)後に保安灯点灯になる。

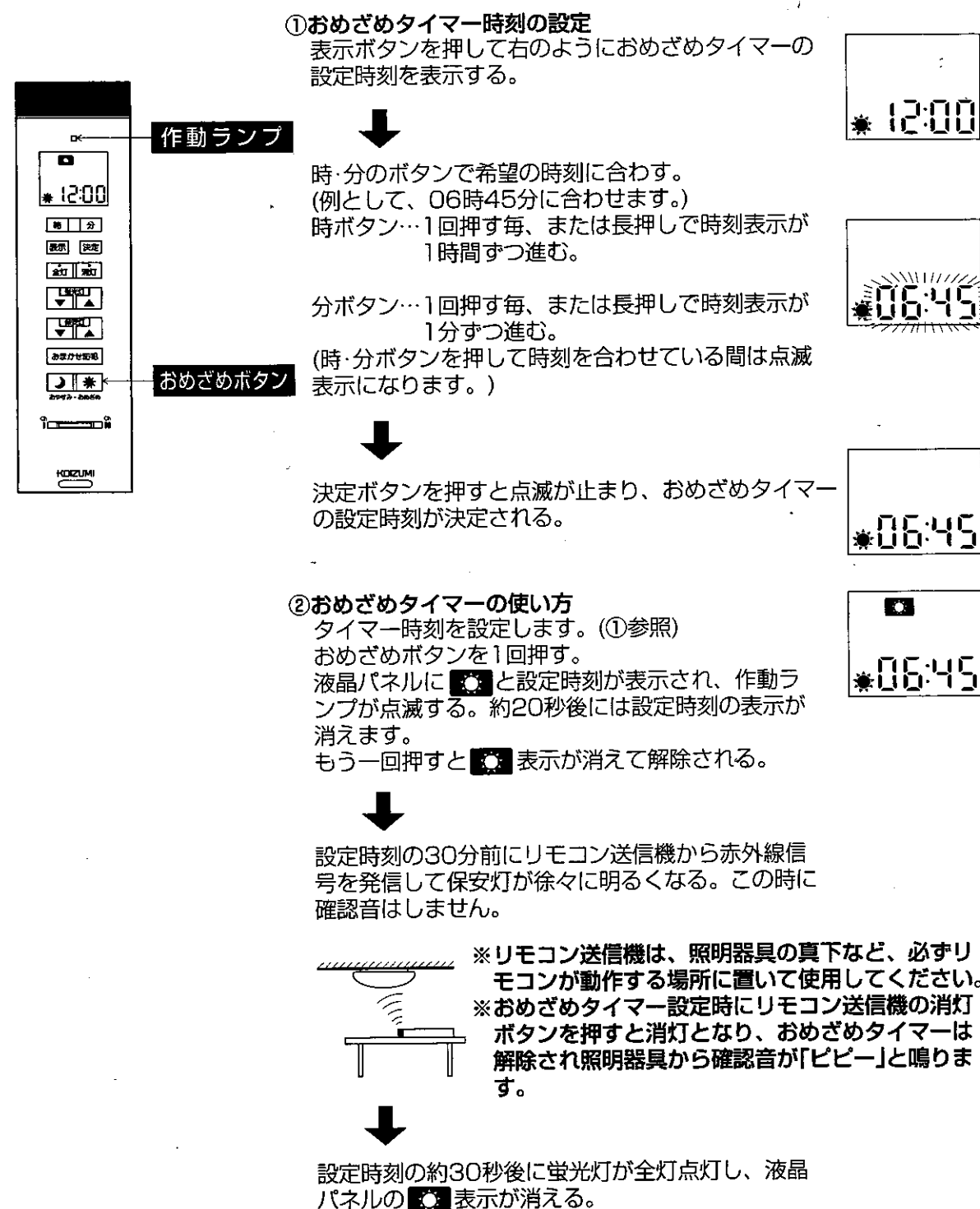
- ※解除する場合は、表示パネルの「」表示が消えるまでおやすみボタンを複数回押してください。
- ※保安灯のみが調光状態で点灯している時におやすみタイマーを設定した場合は、その調光状態を設定時間維持しつつ、消灯または保安灯点灯になります。
- ※おやすみタイマー作動中でも表示ボタンを押すと液晶パネルに時刻が表示されます。
- ※おやすみタイマー作動中でも現在時刻、おめざめタイマーの時刻設定ができます。
- ※おやすみタイマー作動中でもおめざめタイマーを作動させることができます。
- ただし、おめざめタイマーの設定時刻はおやすみタイマー作動終了後以降に設定しないと正しく作動しません。
- おやすみタイマーとおめざめタイマーの作動中の時刻が重複する場合は、おやすみタイマーが優先されます。
- ※おやすみタイマー作動中にリモコン送信機のボタン操作で点灯状態を切り替えるとおやすみタイマーは解除されます。
- ※おやすみタイマー設定後、壁スイッチはONにしたままご使用ください。
- ※おやすみボタンでの解除以外では、おやすみボタンを押すと前回の設定内容から設定が始まります。

## ■おめざめタイマーについて

設定時刻の30分前から保安灯が徐々に明るくなり、その後、保安灯が消灯して蛍光灯が徐々に明るくなり、設定時刻には蛍光灯が全灯点灯します。

※初期設定は12:00。

※現在時刻が設定されていない場合は、おめざめタイマーを設定することができません。

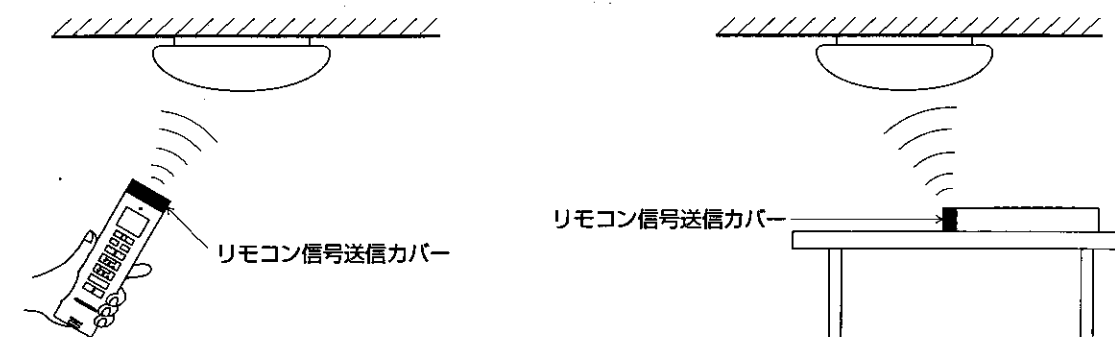


- ※設定途中で20秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えて、設定時刻は設定前に戻ります。
- ※おめざめタイマー作動中でも表示ボタンを押すと液晶パネルに時刻が表示されます。
- ※おめざめタイマー作動中でもおめざめタイマーの時刻設定ができます。
- ※おめざめタイマー作動中でもおやすみタイマーを作動させることができます。
- ※おめざめタイマー作動中に照明器具を点灯させても設定時刻の約30分前には一度消灯します。
- ※おめざめタイマー設定後、壁スイッチはONにしたままご使用ください。
- ※おめざめタイマーの設定や解除時は、確認音はしません。  
(ただし、おめざめタイマー作動時に解除すると確認音が「ピー」と鳴ります。)

## ■リモコン送信機のご使用について

リモコン送信機を操作する場合は、照明器具が操作できる位置でリモコン信号送信カバーを照明器具に向けて行ってください。

- 照明器具を操作する赤外線信号は、リモコン信号送信カバーの上面部と前面部から出ます。



- ※タイマー作動中にはリモコン送信機は、照明器具の真下など、必ずリモコンが動作する場所に置いて使用してください。
- ※ホルダーに入れたままですと動作しにくい場合があります。

## ■使用上のご注意

- このリモコン送信機は、コイズミ照明器具専用です。  
リモコン式テレビなどには使用できません。  
他社の照明器具が動作する場合がありますが故障ではありません。その際は、照明器具とリモコン送信機のチャンネルを切り替えてください。
- 電池(アルカリ電池を使用)の寿命は、1日10回の常温使用で約半年です。  
電池は半年を目安に、必ず3本同時に交換してください。  
※充電式電池は使用できません。  
※マンガン電池の場合は、アルカリ電池に比べて寿命が短くなります。
- 照明器具によっては、反応が遅い場合がありますが故障ではありません。
- ボタンを早く押すと反応しない事がありますので、ゆっくり操作してください。
- 長時間使用しない場合は、壁スイッチをOFFにしてください。ただし、壁スイッチで電源を切った場合は、各種タイマーは機能しません。各種タイマーをご使用の際は、リモコン送信機で消灯してください。  
リモコン送信機で消灯した場合、照明器具側に待機電力がかかり電力を消費します。
- 壁スイッチで電源を切った場合は、リモコン送信機を操作しても器具は動作しません。  
壁スイッチで電源を入れてから操作してください。
- リモコン送信機は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因になります。
- 温度の高くなるものの近くでは使用しないでください。過熱・故障の原因になります。
- 室温が低い場合は、点灯直後の再操作に時間がかかることがあります。  
器具内の温度が上昇しますと正常に戻ります。
- リモコン送信機のリモコン信号送信カバーが汚れますと作動しにくくなります。  
乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。
- 照明器具をご使用になる部屋の天井・壁・床などの色が黒っぽいとリモコン送信機が作動しにくい場合があります。
- リモコン送信機の周囲にしゃべり物がある場合、作動しない場所があります。しゃべり物をさけてリモコン送信機を操作してください。

